PRESS RELEASE

2026 年 11 月 4 日
Stellantis ジャパン株式会社

# Stellantis ジャパン初の全 8 ブランド合同イベント「STELLANTIS ALL BRANDS DAY -JAPAN 2026-」を開催

- **Stellantis ジャパン初、全 8 ブランドが一同に集う「STELLANTIS ALL BRANDS DAY -JAPAN 2026-」を富士スピードウェイで開催**
- **Stellantis 各ブランド車両のオーナーおよびゲスト約 3,000 名、1,400 台が集結。展示・試乗からサーキット走行まで多彩なプログラム**
- **「RAM 1500 Limited」の日本導入を発表。「Jeep® Wrangler MOAB 392」や他の最新モデルも登場**

Stellantis ジャパン株式会社（以下：Stellantis ジャパン、本社：東京都港区、代表取締役社長：成田 仁）は、2026 年 11 月 3 日（火・祝）、富士スピードウェイ（静岡県駿東郡小山町）にて、Stellantis ジャパン初となる全 8 ブランド合同イベント「STELLANTIS ALL BRANDS DAY -JAPAN 2026-」を開催しました。

本イベントは、日頃より各ブランドをご愛顧いただいているオーナーへの感謝をお伝えするとともに、ブランドやモデルの垣根を越えてクルマを愛する人々が集い、交流し、新たなクルマ

やブランドの魅力に出会う機会を創出することを目的に開催したものです。

会場には、Stellantis ジャパンが展開する Abarth（アバルト）、Alfa Romeo（アルファ ロメオ）、Citroën（シトロエン）、DS Automobiles（ディーエス オートモビル）、FIAT（フィアット）、FIAT Professional（フィアット プロフェッショナル）、Jeep®（ジープ）、PEUGEOT（プジョー）の全 8 ブランドが一堂に集結。オーナーをはじめとする約 3,000 名、1,400 台が来場しました。

Stellantis ジャパンからは、8 ブランドの最新のラインナップから展示車と試乗車を合わせて計 50 台を用意。各ブランドの個性を生かしたステージプログラム、富士スピードウェイのコースを使用した試乗走行コンテンツ、ジープトレイルチャレンジ、ブランド横断スタンプラリー、来場者参加型のワークショップ、ブランドオリジナルグッズの販売など、8 つの個性豊かなブランドを 1 日で見て、触れて、体感できる多彩なコンテンツを展開しました。また、協賛会社の展示販売も加わり、大きな賑わいをみせました。

**RAM 1500 Limited の日本導入を発表、注目の最新モデルが集結**

中でも大きな注目を浴びたのが、プレビューとして披露した「RAM 1500 Limited（ラム フィフティーン ハンドレッド リミテッド）」です。2009 年に米国で発足した RAM TRUCKS（ラムトラックス）が展開するフルサイズピックアップトラックを、年明けを予定に発売することを発表。迫力あるエンジン音とともに登場した「RAM 1500 Limited」は、その堂々とした存在感で会場を沸かせました。

Stellantis Japan Ltd.
Mita Bellju Bldg., 5-36-7 Shiba
Minato-ku Tokyo 108-0014 JAPAN

Stellantisジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7　三田ベルジュビル

また、同じく日本導入を発表した「Jeep® Wrangler MOAB 392（ジープ ラングラー モアブ サンキュウニ）」も披露。車両の周囲には披露直後から多くの人々が集まり、高い関心を集めました。「RAM 1500 Limited」および「Jeep® Wrangler MOAB 392」は、2026 年 2 月に施行された米国乗用車に関する新たな認定制度によって、Stellantis ジャパンが、より多彩な商品選択肢を日本市場に提供するものです。

さらに、「PEUGEOT 308 GT BlueHDi（プジョー サンマルハチ ジーティー ブルーエイチディーアイ）」と限定車「PEUGEOT 3008 GT Hybrid Titanium Edition（チタニウム エディション）」をプレミア展示。

このほか、10 月に発表したばかりの新型「FIAT Grande Panda Hybrid（フィアット グランデ パンダ ハイブリッド）」、そして DS オートモビルの新世代フラッグシップ EV モデル「N°8（ナンバーエイト）」、アバルトが誇る EV モデル「ABARTH 500e（アバルト ゴヒャクイー）」など、各ブランドの最新ラインナップが勢揃いし、展示エリアを彩りました。
加えて、キャンピングカー仕様の架装を施した、フィアット プロフェッショナル「Ducato（デュカト）」や、カーサイドタープなどのアクセサリーを装着した車両も展示。デザイン、パフ

ォーマンスからレジャー、アウトドアまで、Stellantis ジャパンが展開する幅広いブランドとクルマの多様性を体感いただけるラインナップとなりました。

試乗会においても、アルファ ロメオの限定車「JUNIOR Ibrida Sport Speciale（ジュニア イブリダ スポルト スペチアーレ）」や、シトロエンの B セグメント SUV である新型「C3 AIRCROSS HYBRID（シースリー エアクロス ハイブリッド）」など、各ブランドの最新モデルを用意。これまで触れる機会のなかったブランドやモデルを含め、Stellantis ジャパンが展開する幅広いブランドやモデルを一度に見て、触れて、走りを感じられる機会を提供しました。

**クルマを中心に、家族や友人と愉しむプログラム**

メインステージでは、Stellantis ジャパン 代表取締役社長、成田 仁の挨拶を皮切りに、各ブランドの最新モデル紹介など、それぞれのブランドの個性を生かしたプログラムを展開しました。

富士スピードウェイのコースでは、全 8 ブランドの車両が走行する「ステランティス・パフォーマンス・チャレンジ」を開催。各ブランドの個性豊かな車両がサーキットに集い、さまざまな計測で競い合う参加型コンテンツを通じて、それぞれの走りの魅力を披露しました。
さらに、オフロード走行の体験ができる「ジープ・トレイル・チャレンジ」を実施。驚きと歓声が沸く中で、Jeep® Wrangler の走破性を体感いただきました。

会場内ではこのほか、ブランド横断スタンプラリーや、オリジナルエコバックを制作するワークショップなど、クルマの走りを楽しむプログラムだけではなく、ご家族やご友人と一緒に一日を通して楽しむイベントとして、世代やブランドを越えた交流の場となりました。

**300 台の愛車が富士スピードウェイを走る、圧巻のパレードラン**

イベントのフィナーレには、参加者が自身の愛車で富士スピードウェイのレーシングコースを走行するパレードランを実施しました。
Abarth、Alfa Romeo、Citroën、DS Automobiles、FIAT、FIAT Professional、Jeep®、PEUGEOT。異なる個性やルーツを持つ Stellantis ブランドのオーナーが、300 台の愛車とともにブランドの垣根を越え、同じサーキットを走行しました。
8 ブランドのクルマが一つのコースに集う光景は、多彩なブランドポートフォリオを展開する Stellantis ジャパンだからこそ実現した、本イベントを象徴するフィナーレとなりました。

Stellantis Japan Ltd.
Mita Bellju Bldg., 5-36-7 Shiba
Minato-ku Tokyo 108-0014 JAPAN

Stellantisジャパン株式会社
〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7　三田ベルジュビル

**ブランドを越えた、新たなクルマ、人、楽しさとの出会いへ**

初開催となった「STELLANTIS ALL BRANDS DAY -JAPAN 2026-」では、それぞれに異なる歴史、文化、個性を有する 8 ブランドが一同に集結しました。
オーナーの皆さまには、愛車やブランドへの想いをさらに深めていただくとともに、これまで触れる機会のなかったクルマやブランド、人との新たな出会いを楽しんでいただく一日となりました。

一つのブランドだけでは生み出すことのできない、多様なクルマと人との出会い。その機会を創出できることも、多彩なブランドを擁する Stellantis ジャパンならではの魅力です。

Stellantis ジャパンは今後も、それぞれに異なる個性を持つブランドと幅広いモデルラインナップを生かし、オーナーの皆さまとのつながりを深めながら、新たなクルマやブランドの魅力と出会える機会を創出していきます。

※プレビュー展示車は、実際の販売車両と異なる仕様の場合があります。

以上

問い合わせ先（報道関係者）
**Stellantis ジャパン株式会社　広報部**
stellantis-japan-pr@stellantis.com（広報部代表）
メディアサイト：https://www.stellantis.jp/